

# 入間川中だより

狭山市立入間川中学校  
令和2年8月4日号  
発行者 関根保子  
8月夏休み特集号 裏面はコロナに想う



1. 毎日健康チェックは続けてください。  
8/18に回収します。
2. 体調不良は即、受診させてください。
3. イベント会場、人混みへの外出は控えさせてください。  
コロナにうつらない  
うつさない生活を。
4. 起床、就寝の時刻を崩さず、ゲーム漬けにさせない。
5. STOP昼夜逆転

## 短いからこそ、満喫しよう夏休み！

8月8日(土)～8月17日(月)は夏休みです。今年は短い夏休みですが、部活動もほとんどなく、宿題も例年に比べても少なくなっています。むしろしっかり計画を立てれば有効に時間を使えます。短期間でも家族と濃い時間が過ごせるのも良い点ですね。お祭りや花火大会などのイベントは軒並み中止となっていますが、3密にならない環境でゆっくり自然を楽しむ過ごし方を見つけるのもよいのではないのでしょうか。

また、コロナウィルス感染拡大が収まっています。子どもたちの心と体の健康を維持するために、左記の点については保護者の頑張りどころです。始業式には「はつらつとした姿」で登校させるために、ご家庭の強い協力が必要です。ぜひよろしくお願いいたします。



## 3年生大会

8/1(土)、2(日)に屋外種目の3年生大会が行われました。関東地方もやっと梅雨が明け、夏の陽差しが降り注ぐ中、どの試合も健闘し、立派な闘いぶりが見られました。保護者の皆様、応援の人数の制限等でご協力いただきありがとうございました。

サッカー部 準優勝、男子テニス部 団体優勝  
野球部 惜敗、女子テニス部 個人ベスト8

## 夏休み明けの健康チェックと 感染予防対策について



学校が土日を含め10日間休みに入ること、検温や健康チェックについて緩くなるであろうと想定し、8/18(火)～再度、健康チェックの方法を以下のとおり、前段階に戻します。生徒と保護者と教員が再度気を引き締めていきましょう。「みんなでやる」が合言葉。

- 1 8/18(火)～8/26(水)は朝部活を停止にします。
- 2 昇降口は8:00に開錠します。学年別のブースに行き、健康チェックカードを提示します。駆込み登校にならぬよう、8:20までには登校しましょう。
- 3 カード忘れ、検温忘れ、マスク忘れ、記入漏れがある場合は保健室へ行きます。
- 4 カード忘れ、検温忘れ、サイン漏れ、記入漏れ等がある場合は「問診」後、保護者に連絡をし、確認を取ってから教室に入ります。
- 5 保護者に連絡が取れない場合は、しばらく保健室待機をし、再度連絡をします。繋がらない場合は緊急連絡先か勤務先に連絡をさせていただきます。

\* 私たちも出勤時間を早めて全教職員で取組みます。  
電話の件数が多いと生徒の保健室待機の時間が長引きます。ぜひ、保護者の皆様の協力をよろしくお願いいたします。

## さやまっ子茶レンジスクール参加募集！

学校から配布したプリントをご覧になりましたか？(土)14:00～16:00にコミュニティセンター(石心会クリニックの近く)で学習会が行われています。学習ボランティアの方々が適宜アドバイスをさせていただきますが、基本は自分で学習したいものに取り組みます。大きなメリットとしては、

- ・友達と誘い合って楽しく勉強できます。
- ・一人で学習はなかなか意欲的になれなくても、教えてくれる人が居るとやる気が出ます。
- ・ワークや提出物を計画的にこなすのが苦手でも、ここでやればたやすく提出できます。
- ・わからない所を教えてもらうとやる気が出ます。
- ・学習習慣をつけ、自主学習が苦ではなくなります。

\*土曜日の午後のほんの2時間ですが、時間を有効に活用して学力向上に繋げましょう。保護者からの後押しをぜひぜひ、お願いします。



8/1(土)梅雨明けの暑い陽射しの下、「おやじの会」主催の環境整備(草刈り、低木剪定等)が行われました。会員以外の方や学校運営協議会の委員の皆様等、多数ご参加いただき、本当にありがとうございました。

### 《8月の主な行事》

7(金) 終業式  
11(火)～14(金) 学校閉庁日  
\*緊急時は市教育委員会へ。  
18(火) 始業式  
19(水) 平常5時間、お弁当持参  
20(木) 給食開始



25(金) 学年朝会

26(水) 川中タイム

### 《9月の主な行事》

3(火) 専門委員会

4(金) 4市テスト(3年)

7(月)～体育祭に向けての日課になります。

19(土) 体育祭(雨天は20(日))



もしも私の家族がコロナにかかったら・・・

もしも、わが子がコロナにかかったことがわかったら、私はまず、何をすべきか。そして、どんなことを考えるのだろう。

まずは陽性になったわが子の入院の手続きやら、保健所や医療機関との連絡を取り、家族の行動歴をまとめ、学校との連絡、仕事を休むための職場への連絡、自分たち家族の検査、取り急ぎ初日はこんなことに追われているのだろう。わが子の看病をしたくても面会はできず、2週間以上、自分も外出はできない。幸い軽症で済めばよいが、重症化してしまうかもしれない。

心配は募るばかり。やらなければならないことが山ほどあり、周囲に目を向ける心の余裕は持てなくなるのだろう。そんなことをふと、考えていると「先の見えない不安」が湧きおこってくるのである。

もしもわが子の身近な友達がコロナにかかったら・・・

ともに同じ教室で過ごす仲間である以上、わが子も感染しているかもしれない。取り急ぎ検査を受けて、陰性であれば安心するが、次に考えること、やるべきこと、自分にできることは何だろう。わが子を含め、同じクラスの仲間の健康を考えることはもちろん大事だが、それと同じぐらい、思いがけずに感染してしまった子の容態を心配するだろう。その子のために動き回っている親御さんの苦労を考えるだろう。わが子が感染した時の気持ちと置き換えてみれば・・・

私のありたい姿

私は、最近の新聞やテレビの報道(感染した方々への誹謗中傷など)を見聞きし、自分はどうかありたいかと考えた。行動範囲の狭い小中学生は自分の行動が原因で感染するという可能性は極めて低く、防ぎようのない事態である。「〇〇さんがコロナにかかったらしいわよ。」「えっ?△△君じゃないの?」「よくわからないけど、困るわよね」と不確かな情報をもとに噂話をしたり、SNS、ラインやメールでの軽い雰囲気の話題にすること、またそれに安易に同意するという事だけは絶対しない大人でありたい。と思った。

学校としての覚悟

感染経路が不明であったり、市中感染がここまで拡大している現状を見れば、いつ何時、学校の中で感染が起こるかもしれないという危機感は常に抱いています。しかし、ひとたび感染が起こってしまったら、粛々と対応していくこと、それ以上拡大させないよう、他の生徒を守ること、感染した生徒と保護者を守り、心のケアに努め、学校と家庭が協力して、回復するまで様々なサポートしていきます。これから先、何が起きるかわからないけれど、何かが起きたとき、

**学校と全家庭と地域が力を合わせ温かく、思いやりをもって対応**していける

ハートフル川中でありましょう。♡♡♡♡♡

